

静岡県セルロース循環経済ビジネス実証事業へ採択されました!!

東海エレクトロニクス株式会社（代表取締役社長：大倉 慎、所在地：愛知県名古屋市）は、静岡県が今年度公募した「静岡県セルロース循環経済ビジネス実証事業補助金」に応募し、2026年6月19日に採択されました。

本事業は、国立大学法人静岡大学、トヨタ車体株式会社、富士市役所、TOPPAN株式会社および当社が連携した産学官共同体「富士ヒノキ・スギ資源循環型ヘルメット実証コンソーシアム」にて、循環経済モデルの実証に取り組むものです。

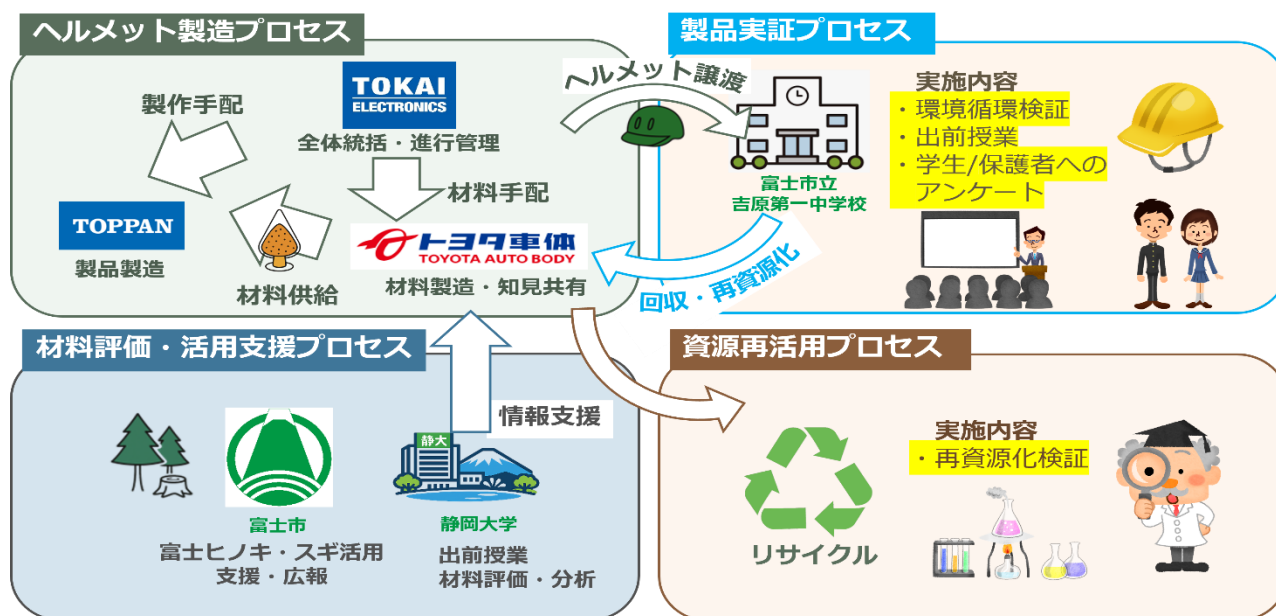
富士ヒノキ・スギの未利用木粉からセルロース系複合樹脂「TABWD®」を製造し、通学用ヘルメット（SG認証品）を製作します。製作したヘルメットは、富士市が選定した中学校に配布するとともに、環境循環に関する授業を通じて、子どもたちに学びの機会を提供する予定です。

さらに、使用後のヘルメットを回収し、循環モデルとしての再利用までを実証することで、セルロース循環モデルの構築に向けた足掛かりとします。実証報告は2027年2月末を目標に進めてまいります。

富士ヒノキ・スギが森の環境を守り、その木が子どもたちの安全を守り、さらに次の世代へと引き継がれていくことを目指す、重要な実証事業です。

当社は、「地球環境を守り、人に愛され信頼される良い企業であり続ける」という経営理念のもと、今後も未利用資源の利活用を推進してまいります。

【本実証事業における実証スキーム】



【TABWD®概要】

■TABWDの製造方法



【TABWDで製作したヘルメット】

本件に関するお問い合わせ先：

東海エレクトロニクス株式会社 マーケティング本部 岡田 崇裕、瀧本 琉志郎 TEL：052-261-3219

<https://www.tokai-ele.com>